

かきのき

2019年8月号



～ 目 次 ～

- ◇ 新刊本のご案内
- ◇ 一般展示のお知らせ
- ◇ イベントのお知らせ
- ◇ 柿木図書館カレンダー

杉並区立柿木図書館

杉並区上井草1-6-13 ☎03-3394-3801

杉並区立図書館ホームページ

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

◇ 新刊本のご案内 ◇

<p>出身成分 松岡 圭祐著／KADOKAWA</p>	<p>ドキュメント豪雨災害 西日本豪雨の被災地を訪ねて 谷山 宏典著／山と溪谷社</p>	<p>いるいないみらい 窪 美澄著／KADOKAWA</p>	<p>法隆寺を支えた木 西岡 常一著・小原 二郎著 ／NHK 出版</p>
<p>11年前の殺人・強姦事件の再捜査を命じられた、平壌郊外の保安署員クム・アンサン。謎の男の存在に辿り着くが、自国の体制に疑問を抱き始め…。鉄壁な国家が作り出す恐怖と個人の尊厳を緻密に描き出す、社会派ミステリ長編。</p>	<p>なぜ人は逃げ遅れるのか。気鋭のノンフィクションライターによる渾身のドキュメントで「西日本豪雨」の被災現場をリアルに再現すると共に、災害心理学の専門家等へのインタビューを収録。大災害時代をいかに生き抜くかに迫る。</p>	<p>妊活を始めて4ヶ月。時間がないとあせる妻に対し、夫の睦生は…。子どもがいてもいなくても、毎日を懸命に生きるすべての人へそっと手を差し伸べてくれる全5編を収録。『小説野生時代』掲載を単行本化。</p>	<p>千年以上もの間、世界遺産・法隆寺の大伽藍を支えてきた木の秘密とは?材料の見極めや構造の解析から、技の習得、口伝の解釈まで、木匠の珠玉の言葉を科学の眼で実証する。</p>
<p>亥子ころころ 西條 奈加著／講談社</p>	<p>恐竜まみれ 発掘現場は今日も命がけ 小林 快次著／新潮社</p>	<p>◆ 一般展示のお知らせ ◆</p>	<p>テーマ：平成のベストセラー本 まだ読んでいない本、もう一度読んでみたい本はありませんか。 期間：8月6日（火）～9月1日（日） 場所：2階フロア</p>
<p>武家出身の職人・治兵衛が娘・孫娘と営む「南星屋」は、全国各地の銘菓を作り大繁盛。だが、治兵衛が手を痛め、粉をこねるのもままならぬ事態に。そんな中、店の前で雲平という男が行き倒れて…。『小説現代』掲載を単行本化。</p>	<p>誰もまだ見たことのない身体を持ち、考えてもみない生態で暮らしていた恐竜の痕跡は、まだまだ見つかるはず。恐竜に取り憑かれた学者の超スリリングな発掘記。「ティノケイルス」「むかわ竜」の発掘秘話も満載。</p>	<p>◆ イベントのお知らせ ◆</p>	<p>夏休み工作会 「磁石であそぼう」 日時：8月17日（土）午後3時～4時 場所：柿木図書館 地下 講座室 講師：科学読物研究会 原田佐和子さん 対象：幼児～小学生（未就学児は、保護者同伴） 定員：20名まで（申込順） 申込：8月3日（土）午前9時から 柿木図書館1階カウンター または電話3394-3801まで</p>
<p>女に生まれてモヤってる！ 本当は「自分らしく」 いたいだけなのに ジェーン・スー著 中野 信子著 ／小学館</p>	<p>江戸・東京歴史さんぽ 2 千代田区・文京区・新宿区 ／トゥーヴァージンズ</p>	<p>街角の碑、銅像、横丁、橋、寺社…。見慣れた東京の風景の中の、知られざるストーリーを徹底解説。2は、千代田区、新宿区、文京区を紹介する。コラムも収録。</p>	
<p>女に生まれたというだけで、個性や実力が身近な人たちからないがしろにされている。脳科学者の中野信子とコラムニストのジェーン・スーが、これからの女性の生き方を対談形式で語り合う。</p>			



柿木図書館カレンダー



8月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
4	5	6	7	8	9	10
11	<u>12</u>	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

9月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	<u>16</u>	17	18	19	20	21
22	<u>23</u>	24	25	26	27	28
29	30					



…休館日

下線 …午後5時閉館

【開館・貸出時間】

月曜～土曜 … 午前9時～午後8時

日曜・祝日 … 午前9時～午後5時

【休館日】

第1月曜日・第3木曜日

(祝日と重なったときは翌日が休館日となります。)